

2020年度 学習支援計画書

授業科目区分	科目名 [英文名]		単位	N	S	M
基礎教育 自然	自然環境科学 [Natural Environmental Science]		2			
授業形態	担当教員名			科目コード		
講義	高橋 勇一			NSM-B1006		
この授業に関する資格						
この授業のキーワード		授業概要				
1	環境問題	環境問題の現状について自然科学・社会科学双方の観点から学習し、美しい地球を守るために、「宇宙船地球号」の一員でもある私たちが心がけるべきことやできることについて考察する。なお、教養教育として、自然科学の基礎力および論理力・思考力を身につけることも重要なテーマとする。				
2	エコシステム					
3	持続可能な発展					
学習の到達目標						
自然科学の基礎及び地球環境問題に関する一般的な知識を習得するとともに、論理的に物事を考え、表現する力を養うことを目指す。また、生命や自然を大切に、環境保全および持続可能な発展に寄与する精神・態度を養うことを目標とする。						
回	テーマ	授業内容				AL
1	宇宙船地球号	イントロダクションとして、宇宙の歴史・宇宙の中の地球について学習する				
2	地球と生命の歴史	地球と生命の歴史について学習し、生命の誕生の謎に触れる				
3	環境と文明	地球システムについて学習し、環境と文明の関係について概説する				
4	生態系・物質循環	エコシステム（生態系）の仕組み及び物質の循環について学習する				
5	環境とエネルギー	地震（津波含む）発生のメカニズムを学習し、エネルギー問題を考える				
6	食物連鎖・生物多様性	生産者・消費者・分解者の役割及び生物の多様性について学習する				
7	現代の地球環境問題	人間圏の拡大とともに、改めて「地球環境問題とは何か」を検討する				
8	地球の温暖化	地球温暖化のメカニズム及びその対策について学習する				
9	オゾン層破壊・酸性雨	オゾン層破壊と酸性雨について学習する				
10	森林劣化・洪水問題	森林の多面的機能について学習し、森林劣化による洪水問題を考える				
11	砂漠化	カシミア人が砂漠を拡大？ 中国の砂漠化の原因と対策について考える				
12	環境価値・環境ビジネス	環境はいくら？ 生態系サービスの価値や環境ビジネスについて学ぶ				
13	世界遺産・循環型社会	世界遺産について学習すると同時に、循環型社会について検討する				
14	環境倫理・環境教育	環境問題を題材とした作品を学び、持続可能な発展に資する倫理や教育を考える				
15	総合・まとめ	総括・振り返り学習				
試験等	なし					
教科書及び参考図書						
参考図書・参考資料等 環境・循環型社会・生物多様性白書、Newton、日経サイエンスの他、授業で紹介する 参考 URL ; http://www.env.go.jp/						
準備学習・事後学習						
準備学習（週 1.0 時間）： 書籍（参考図書）やインターネット・配信資料等を通して、予習をしておくこと。 事後学習（週 2.0 時間）： 授業の内容をよく復習するとともに、生きた知識として活用し、さらに探究の学習を行うこと。						
課題に対するフィードバックの方法						
課題やリアクションペーパーなどにコメント等を入れて返却する。						
成績評価の目安と方法						
授業参加態度・小レポートの内容 50%、授業内課題 50%						
評価	成績評価別の到達度					
S	自然や環境問題に関する一般的な知識を身につけ、積極的に取り組み、論理力・表現力を十分に培っている。					
A	自然や環境問題に関する一般的な知識を身につけ、論理力・表現力を培っている。					
B	自然や環境問題に関する基礎的な知識を身につけ、ある程度は説明する力を培っている。					
C	自然や環境問題に関する基礎的な知識を学習し、部分的には説明する力を培っている。					